

日本学術会議第151回総会資料

(第20期 第6回)

平成19年10月10日(水)

(2007年)10月11日(木)

10月12日(金)

日本学術会議

一般的注意事項

1 出席のサイン及び名札・票等の取扱い

- (1) 総会に出席される方は、毎日受付で出席のサインをされた後、票等をお受け取りください。
- (2) 会議終了後は、票等を必ず返却してください。

2 旅費の支給について

旅費請求書をピジョンボックスに配布いたしますので、押印してください。
※印鑑を必ず御持参ください。

3 発言する場合

発言を要求する際には挙手をし、議長から指名された後に、最寄りのマイクの中央のボタンを押して所属部、氏名を言ってから発言してください。
発言終了後は、再度ボタンを押してください。

4 投票を行う場合の方法

採決に当たって投票を行う場合には、番号札（水色の票）を係員に渡してから、議案を可とする会員は青票を、議案を否とする会員は赤票を、議案の可否を決しない会員は白票を投票箱に投入してください。

（注1）投票を行う際には、中央の二つの通路から投票箱に進み、投票後は、壁際の通路から帰席してください。

（注2）実際に投票が行われる際には、投票方法の詳細等について、改めて説明があります。

5 委員会開催の周知について

休憩時等に委員会を開催する場合は、エレベーターわきに掲示してお知らせいたします。

6 その他

- (1) 公衆電話は、1階及び5階に設置してありますので御利用ください。
- (2) 講堂内は禁煙です。喫煙の際は1階喫煙コーナーを御利用ください。

参考

現在設置されている委員会及び分科会等一覧

(平成19年9月20日現在)

合同委員会の場合は主たる委員会に※を付した

■附置委員会

移転検討委員会

憲章起草委員会

■機能別委員会

選考委員会

科学者委員会

広報分科会
男女共同参画分科会
学術体制分科会
学協会の機能強化方策検討等分科会

科学と社会委員会

年次報告等検討分科会
科学力増進分科会
科学技術リテラシー小委員会

国際委員会

国際会議主催等検討分科会
第20回色素細胞学会国際連合学術大会(IPCC)・第5回メラノーマ研究会
第5回国際研究皮膚科学会議小分科会
2008年国際炭素材料科学会議小分科会
第21回国際結晶学連合会議小分科会
第11回世界内視鏡外科学会小分科会
第10回国際樹状細胞シンポジウム小分科会
第5回世界水産学会議小分科会
第13回環太平洋精神科医会議小分科会
第2回バイオ鉄学会総会小分科会
原子核物理学国際会議INPC2007小分科会
第21回太平洋学術会議小分科会
第12回新芳香族化学国際会議小分科会
第14回有機合成指向有機金属化学国際会議小分科会
第6回国際動物実験代替法会議小分科会
第17回アジア社会科学研究協議会連盟総会小分科会
第5回国際自律神経科学会議小分科会
日英学術交流分科会
アジア学術会議分科会
SCA共同プロジェクト小分科会
ウブントゥ連合小分科会
第7回SCA会合担当小分科会

G8学術会議分科会
持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2007分科会
持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2008分科会
日本・カナダ女性研究者交流分科会
日米学術交流分科会
ICSU等分科会
ICSU Young Scientists Conference 対応小分科会
AASSREC等分科会
第17回AASSREC隔年総会実行委員会
国際対応戦略立案分科会
IUBS分科会
IUPAC分科会
IUBMB分科会
PSA分科会
CODATA分科会
SCOR分科会
CISH分科会
IUOAS分科会
IALS分科会
IEA分科会
IEHA分科会
IMU分科会
IUPAP分科会
IAU分科会
SCOPE分科会
IUGS分科会
IMA分科会
INQUA分科会
IGU分科会
ICA分科会
IUGG分科会
SCOSTEP分科会
IUHPS分科会
IUCr分科会
IUPAB分科会
COSPAR分科会
SCAR分科会
URSI分科会
IASC分科会
WFEO分科会
ICO分科会
IFAC分科会
IUTAM分科会
IUNS分科会
CIGR分科会
IUMS分科会
IUSS分科会
IUPS分科会
IUPHAR分科会
ICLAS分科会
CIOMS分科会
UICC分科会
IGBP分科会
IHDP分科会
IGCP分科会
ILP分科会

STPP分科会
WCRP分科会

■分野別委員会

言語・文学委員会

※人文社会科学と学術分科会(哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・史学委員会・地域研究委員会・法学委員会・政治学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同)
古典文化と言語分科会
文化の邂逅と言語分科会
科学技術と日本語分科会

哲学委員会

国際学術交流分科会
人文社会科学と学術分科会(言語・文学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・史学委員会・地域研究委員会・法学委員会・政治学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同)
人文知と臨床哲学分科会
芸術と文化環境分科会
古典精神と未来社会分科会
いのちと心を考える分科会
文化・価値の多元性分科会
哲学・倫理・宗教教育分科会

心理学・教育学委員会

行動生物学分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同)
人文社会科学と学術分科会(言語・文学委員会・哲学委員会・社会学委員会・史学委員会・地域研究委員会・法学委員会・政治学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同)
心理学教育プログラム検討分科会
心の先端研究と心理学専門教育分科会
脳と意識分科会
高校地理歴史科教育に関する分科会(史学委員会・地域研究委員会合同)
心理学と社会科学分科会
法と心理学分科会
健康・医療と心理学分科会
心と身体から教育を考える分科会
「21世紀の大学」分科会
子どもの生育環境分科会(土木工学・建築学委員会合同)

社会学委員会

社会理論分科会
メディア・文化研究分科会
少子高齢社会分科会
社会福祉学分科会
社会調査分科会
ジェンダー学分科会
人文社会科学と学術分科会(言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・史学委員会・地域研究委員会・法学委員会・政治学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同)
社会政策分科会

史学委員会

国際歴史学会議等分科会
国際歴史学会議小委員会
IUOAS分科会

ICANAS小委員会
IUHPS分科会
博物館・美術館等の組織運営に関する分科会
歴史・考古史資料の情報管理・公開に関する分科会
アジア研究・対アジア関係に関する分科会
歴史認識・歴史教育に関する分科会
人文社会科学と学術分科会(言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・地域研究委員会・法学委員会・政治学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同)
歴史学とジェンダーに関する分科会
※高校地理歴史科教育に関する分科会(心理学・教育学委員会・地域研究委員会合同)

地域研究委員会

※IHDP分科会(環境学委員会・地球惑星科学委員会合同)
地域研究基盤整備分科会
国際地域開発研究分科会
地域情報分科会
人文・経済地理と地域教育(地理教育を含む)分科会
人類学分科会
人文社会科学と学術分科会(言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・史学委員会・法学委員会・政治学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同)
高校地理歴史科教育に関する分科会(心理学・教育学委員会・史学委員会合同)

法学委員会

「IALS・国際学術交流」分科会
法学系大学院分科会
「法における公と私」分科会
IT社会と法分科会
ファミリー・バイオレンス分科会
立法学分科会
人文社会科学と学術分科会(言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・史学委員会・地域研究委員会・政治学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同)
「グローバル化と法」分科会
「リスク社会と法」分科会
「リスク社会と公法」小委員会
「不平等・格差社会とセーフティ・ネット」分科会
法史学・歴史法社会学分科会
「医療事故紛争処理システム」分科会
少子化問題法制度検討分科会

政治学委員会

民主主義と信頼分科会
人文社会科学と学術分科会(言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・史学委員会・地域研究委員会・法学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同)
政治理論分科会
政治思想分科会
比較政治分科会
政治史分科会
行政学・地方自治分科会
国際政治分科会
政治過程分科会

経済学委員会

IEA分科会
IEHA分科会
人口変動と経済分科会

人文社会科学と学術分科会(言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・史学委員会・地域研究委員会・法学委員会・政治学委員会・経営学委員会合同)
政府統計・社会統計情報基盤整備分科会

経営学委員会

人文社会科学と学術分科会(言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・史学委員会・地域研究委員会・法学委員会・政治学委員会・経済学委員会合同)
経営リテラシー分科会

基礎生物学委員会

IUBS分科会
IUPAB分科会(応用生物学委員会合同)
IUMS分科会(農学基礎委員会・生産農学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会合同)
※動物科学分科会(応用生物学委員会合同)
※植物科学分科会(応用生物学委員会・農学基礎委員会合同)
※細胞生物学分科会(応用生物学委員会合同)
※遺伝学分科会(応用生物学委員会合同)
※分子生物学分科会(応用生物学委員会・基礎医学委員会合同)
※生物科学分科会(応用生物学委員会合同)
重力加速度依存現象の科学・生命科学検討分科会(臨床医学委員会・物理学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会合同)
※遺伝資源分科会(応用生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会合同)
※海洋生物学分科会(応用生物学委員会合同)
※発生生物学分科会(応用生物学委員会合同)
※進化・系統学分科会(応用生物学委員会合同)
※総合微生物科学分科会(応用生物学委員会・農学基礎委員会合同)
生態科学分科会(応用生物学委員会合同)
自然人類学分科会(応用生物学委員会合同)
生物工学分科会(応用生物学委員会合同)
自然史・古生物学分科会(応用生物学委員会・地球惑星科学委員会合同)
※生物物理学分科会(応用生物学委員会合同)
行動生物学分科会(応用生物学委員会・心理学・教育学委員会合同)
実験動物分科会(応用生物学委員会・生産農学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会・薬学委員会合同)
※ゲノム科学分科会(応用生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会・薬学委員会合同)
バイオインフォマティクス分科会(応用生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会・薬学委員会・情報学委員会合同)
※生物学教育分科会(応用生物学委員会合同)
科学・技術の発展のための知覚情報取得技術の強化に関する検討分科会(物理学委員会・化学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同)
基礎科学の大型計画のあり方と推進方策検討分科会(応用生物学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・化学委員会・総合工学委員会合同)

応用生物学委員会

※SCOPE分科会(環境学委員会合同)
※IUPAB分科会(基礎生物学委員会合同)
動物科学分科会(基礎生物学委員会合同)
植物科学分科会(基礎生物学委員会・農学基礎委員会合同)
細胞生物学分科会(基礎生物学委員会合同)
遺伝学分科会(基礎生物学委員会合同)
分子生物学分科会(基礎生物学委員会・基礎医学委員会合同)
生物科学分科会(基礎生物学委員会合同)
遺伝資源分科会(基礎生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会合同)
海洋生物学分科会(基礎生物学委員会合同)
発生生物学分科会(基礎生物学委員会合同)
進化・系統学分科会(基礎生物学委員会合同)
総合微生物科学分科会(基礎生物学委員会・農学基礎委員会合同)
※生態科学分科会(基礎生物学委員会合同)
※自然人類学分科会(基礎生物学委員会合同)

※生物工学分科会(基礎生物学委員会合同)
※自然史・古生物学分科会(基礎生物学委員会・地球惑星科学委員会合同)
生物物理学分科会(基礎生物学委員会合同)
※行動生物学分科会(基礎生物学委員会・心理学・教育学委員会合同)
実験動物分科会(基礎生物学委員会・生産農学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会・薬学委員会合同)
ゲノム科学分科会(基礎生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会・薬学委員会合同)
※バイオインフォマティクス分科会(基礎生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会・薬学委員会・情報学委員会合同)
生物学教育分科会(基礎生物学委員会合同)
基礎科学の大型計画のあり方と推進方策検討分科会(基礎生物学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・化学委員会・総合工学委員会合同)

農学基礎委員会

※IUNS分科会(生産農学委員会合同)
※CIGR分科会(生産農学委員会合同)
※IUMS分科会(基礎生物学委員会・生産農学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会合同)
※IUSS分科会(生産農学委員会合同)
農学分科会
育種学分科会
農芸化学分科会
農業経済学分科会
農業生産環境工学分科会
農業情報システム学分科会
地域総合農学分科会
食の安全分科会
総合微生物科学分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同)
遺伝資源分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・基礎医学委員会合同)
植物科学分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同)
ゲノム科学分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・基礎医学委員会・薬学委員会合同)
バイオインフォマティクス分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・基礎医学委員会・薬学委員会・情報学委員会合同)
水問題分科会
農業と環境分科会

生産農学委員会

IUNS分科会(農学基礎委員会合同)
CIGR分科会(農学基礎委員会合同)
IUMS分科会(基礎生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会合同)
IUSS分科会(農学基礎委員会合同)
水産学分科会
畜産学分科会
獣医学分科会
林学分科会
応用昆虫学分科会
実験動物分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会・薬学委員会合同)
トキシコロジー分科会(基礎医学委員会・薬学委員会合同)
農学教育分科会
人と動物の関係分科会
新興・再興感染症分科会(基礎医学委員会・臨床医学委員会合同)

基礎医学委員会

IUBMB分科会
IUPS分科会
IUPHAR分科会
ICLAS分科会
※CIOMS分科会(臨床医学委員会合同)
※UICC分科会(臨床医学委員会・歯学委員会合同)
IUMS分科会(基礎生物学委員会・農学基礎委員会・生産農学委員会・臨床医学委員会合同)

形態・細胞生物医科学分科会
機能医科学分科会
分子医科学分科会
病態医科学分科会
免疫学分科会
病原体学分科会
生体医工学分科会
神経科学分科会
再生医科学分科会
※遺伝医科学分科会(臨床医学委員会合同)
パブリックヘルス科学分科会(健康・生活科学委員会合同)
※実験動物分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・生産農学委員会・臨床医学委員会・薬学委員会合同)
ゲノム科学分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学基礎委員会・薬学委員会合同)
トキシコロジー分科会(生産農学委員会・薬学委員会合同)
分子生物学分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同)
遺伝資源分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学基礎委員会合同)
腫瘍分科会(臨床医学委員会合同)
バイオインフォマティクス分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学基礎委員会・薬学委員会・情報学委員会合同)
医学教育分科会(臨床医学委員会合同)
※新興・再興感染症分科会(生産農学委員会・臨床医学委員会合同)
放射線・放射能の利用に伴う課題検討分科会(総合工学委員会合同)
※基礎・臨床医学研究グランドデザイン検討分科会(臨床医学委員会合同)

臨床医学委員会

IUMS分科会(基礎生物学委員会・農学基礎委員会・生産農学委員会・基礎医学委員会合同)
CIOMS分科会(基礎医学委員会合同)
UICC分科会(基礎医学委員会・歯学委員会合同)
循環器分科会
消化器分科会
呼吸器分科会
内分泌・代謝分科会
血液・造血分科会
脳とこころ分科会
感覚器分科会
腎・泌尿・生殖分科会
身体機能回復分科会
重力加速度依存現象の科学・生命科学検討分科会(基礎生物学委員会・物理学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会合同)
救急・麻酔分科会
出生・発達分科会
放射線・臨床検査分科会
医療情報・統計分科会
実験動物分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・生産農学委員会・基礎医学委員会・薬学委員会合同)
遺伝医科学分科会(基礎医学委員会合同)
※腫瘍分科会(基礎医学委員会合同)
老化分科会
免疫・感染症分科会
臨床系大学院分科会
医療制度分科会
終末期医療分科会
障害者との共生分科会
視覚障害者との共生小委員会
聴覚障害者との共生小委員会
運動器障害者との共生小委員会
※医学教育分科会(基礎医学委員会合同)
※生活習慣病対策分科会(健康・生活科学委員会合同)
新興・再興感染症分科会(生産農学委員会・基礎医学委員会合同)
臨床試験・治験推進分科会(薬学委員会合同)
IAMP分科会

基礎・臨床医学研究グランドデザイン検討分科会(基礎医学委員会合同)

健康・生活科学委員会

※パブリックヘルス科学分科会(基礎医学委員会合同)

健康・スポーツ科学分科会

看護学分科会

生活科学分科会

生活習慣病対策分科会(臨床医学委員会合同)

子どもの健康分科会

高齢者の健康分科会

※脱タバコ社会の実現分科会(歯学委員会合同)

環境リスク分科会(環境学委員会合同)

歯学委員会

UICC分科会(基礎医学委員会・臨床医学委員会合同)

基礎系歯学分科会

病態系歯学分科会

臨床系歯学分科会

脱タバコ社会の実現分科会(健康・生活科学委員会合同)

歯学教育分科会

薬学委員会

化学・物理系薬学分科会

生物系薬学分科会

医療系薬学分科会

実験動物分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・生産農学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会合同)

ゲノム科学分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会合同)

※トキシコロジー分科会(生産農学委員会・基礎医学委員会合同)

バイオインフォマティクス分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会・情報学委員会合同)

※臨床試験・治験推進分科会(臨床医学委員会合同)

薬学教育分科会

専門薬剤師分科会

環境学委員会

SCOPE分科会(応用生物学委員会合同)

※IGBP・WCRP分科会(地球惑星科学委員会合同)

※MAHASRI(モンスーンアジア水文気候研究計画)小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※DIVERSITAS小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※GLOBEC小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※IGAC小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※IMBER小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※SOLAS小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※CLIVAR小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※GLP小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※SPARC小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※PAGES小委員会(地球惑星科学委員会合同)

※Clic小委員会(地球惑星科学委員会合同)

IHDП分科会(地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同)

環境科学分科会

環境思想・環境教育分科会

環境政策・環境計画分科会

自然環境保全再生分科会

※環境リスク分科会(健康・生活科学委員会合同)

若手・人材育成問題検討分科会(数理学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・情報学委員会・化学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・土木工学・建築学委員会・材料工学委員会合同)

数理学委員会

数学分科会
 数理統計学分科会
 数学教育分科会
 数理学振興策検討分科会

若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・情報学委員会・化学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・土木工学・建築学委員会・材料工学委員会合同)

物理学委員会

※IUPAP分科会(総合工学委員会合同)
 IAU分科会
 ※太陽系天体の名称等に関する検討小委員会(天文学・宇宙物理学分科会合同)

物性物理学・一般物理学分科会
 素粒子物理学・原子核物理学分科会
 天文学・宇宙物理学分科会

太陽系天体の名称等に関する検討小委員会(IAU分科会合同)

※科学・技術の発展のための知覚情報取得技術の強化に関する検討分科会(基礎生物学委員会・化学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同)

※基礎科学の大型計画のあり方と推進方策検討分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・地球惑星科学委員会・化学委員会・総合工学委員会合同)

重力加速度依存現象の科学・生命科学検討分科会(基礎生物学委員会・臨床医学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会合同)

結晶学分科会(化学委員会合同)

若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・数理学委員会・地球惑星科学委員会・情報学委員会・化学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・土木工学・建築学委員会・材料工学委員会合同)

地球惑星科学委員会

地球惑星科学推進分科会
 地球・惑星圏分科会
 地球・人間圏分科会
 社会貢献分科会
 INQUA分科会
 国際対応分科会

SCOR(海洋研究科学委員会)小委員会
 IMA(国際鉱物学連合)小委員会
 ICA(国際地図学協会)小委員会
 SCOSTEP(太陽地球系物理学・科学委員会)小委員会
 COSPAR(宇宙空間研究委員会)小委員会
 SCAR(南極研究科学委員会)小委員会
 IASC(国際北極科学委員会)小委員会
 IGCP(地質科学国際研究計画)小委員会
 ILP(国際リソスフェア計画)小委員会
 STPP(太陽地球系物理学国際共同計画)小委員会
 国際極年2007-2008対応小委員会
 IYPE(国際惑星地球年)小委員会
 IAG小委員会

	WDC小委員会
	IAGA小委員会
	IAHS小委員会
	IAPSO小委員会
	IASPEI小委員会
	IAGC小委員会
	IAVCEI小委員会
	eGY小委員会
	地形研究小委員会
	IAMAS小委員会
	地質学史小委員会
	地質年代小委員会
	水文地質学小委員会
	※IHDP分科会(地域研究委員会・環境学委員会合同)
	IGBP・WCRP分科会(環境学委員会合同)
	MAHASRI(モンスーンアジア水文気候研究計画)小委員会(環境学委員会合同)
	DIVERSITAS小委員会(環境学委員会合同)
	GLOBEC小委員会(環境学委員会合同)
	IGAC小委員会(環境学委員会合同)
	IMBER小委員会(環境学委員会合同)
	SOLAS小委員会(環境学委員会合同)
	CLIVAR小委員会(環境学委員会合同)
	GLP小委員会(環境学委員会合同)
	SPARC小委員会(環境学委員会合同)
	PAGES小委員会(環境学委員会合同)
	Clic小委員会(環境学委員会合同)
	基礎科学の大型計画のあり方と推進方策検討分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・物理学委員会・化学委員会・総合工学委員会合同)
	IGU分科会
	若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・数理科学委員会・物理学委員会・情報学委員会・化学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・土木工学・建築学委員会・材料工学委員会合同)
	IUGS分科会
	IUGG分科会
	自然史・古生物学分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同)
	国土・社会と自然災害分科会(土木工学・建築学委員会合同)

情報学委員会

	バイオインフォマティクス分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会・薬学委員会合同)
	情報学推進分科会
	ユビキタス空間情報社会基盤分科会
	情報ネットワーク社会基盤分科会
	国際サイエンスデータ分科会
	情報関連新分野創成分科会
	情報関係教育問題分科会
	E-サイエンス分科会
	ウェブ・メディア社会基盤分科会
	セキュリティ・ディペンダビリティ分科会
	若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・数理科学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・化学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・土木工学・建築学委員会・材料工学委員会合同)

化学委員会

	化学企画分科会
	IUPAC分科会
	IUCr分科会

科学・技術の発展のための知覚情報取得技術の強化に関する検討分科会(基礎生物学委員会・物理学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同)
基礎科学の大型計画のあり方と推進方策検討分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・総合工学委員会合同)
化学の教育・啓発活動分科会
魅力ある大学の研究教育環境・運営基盤のあり方を考える分科会
大学院教育高度化検討分科会
産学人材育成新システム検討分科会
化学者・化学技術者の行動規範検討分科会
化学関係学協会の再構築検討分科会
アジア化学イニシャティブ分科会
物理化学・生物物理化学分科会
無機化学分科会
有機化学分科会
高分子化学・材料化学分科会
分析化学分科会
※結晶学分科会(物理学委員会合同)
生体関連化学分科会
※化学工学分科会(総合工学委員会・材料工学委員会合同)
若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・数理科学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・情報学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・土木工学・建築学委員会・材料工学委員会合同)

総合工学委員会

総合工学企画分科会
※科学技術イノベーション力強化分科会(機械工学委員会合同)
IUPAP分科会(物理学委員会合同)
WFEO分科会(土木工学・建築学委員会合同)
ICO分科会
※IFAC分科会(電気電子工学委員会合同)
科学・技術の発展のための知覚情報取得技術の強化に関する検討分科会(基礎生物学委員会・物理学委員会・化学委員会・材料工学委員会合同)
基礎科学の大型計画のあり方と推進方策検討分科会(基礎生物学委員会・応用生物学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・化学委員会合同)
※重力加速度依存現象の科学・生命科学検討分科会(基礎生物学委員会・臨床医学委員会・物理学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会合同)
未来社会と応用物理分科会
工学基盤における知の統合分科会
自動制御の多分野応用小委員会
エネルギーと人間社会に関する分科会
エネルギーと科学技術に関する分科会
持続可能なグローバル資源利活用に係る検討分科会
資源基礎調査小委員会
※工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会(機械工学委員会合同)
※事故調査体制の在り方小委員会(機械工学委員会合同)
※遺棄および老朽化学兵器の安全な廃棄技術に関する小委員会(機械工学委員会合同)
※事故死傷者ゼロを目指すための科学的アプローチ検討小委員会(機械工学委員会合同)
※フロンティア人工物分科会(機械工学委員会合同)
巨大複雑系社会経済システムの創成力を考える分科会
※化学工学分科会(化学委員会・機械工学委員会合同)
※放射線・放射能の利用に伴う課題検討分科会(総合工学委員会合同)
若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・数理科学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・情報学委員会・化学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・土木工学・建築学委員会・材料工学委員会合同)

機械工学委員会

科学技術イノベーション力強化分科会(総合工学委員会合同)
※IUTAM分科会(土木工学・建築学委員会合同)

機械工学ディシプリン分科会
生産科学分科会
重力加速度依存現象の科学・生命科学検討分科会(基礎生物学委員会・臨床医学委員会・物理学委員会・総合工学委員会・電気電子工学委員会合同)
製品設計の科学分科会
ロボット学分科会
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会(総合工学委員会合同)
事故調査体制の在り方小委員会(総合工学委員会合同)
遺棄および老朽化学兵器の安全な廃棄技術に関する小委員会(総合工学委員会合同)
事故死傷者ゼロを目指すための科学的アプローチ検討小委員会(総合工学委員会合同)
フロンティア人工物分科会(総合工学委員会合同)
若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・数理科学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・情報学委員会・化学委員会・総合工学委員会・電気電子工学委員会・土木工学・建築学委員会・材料工学委員会合同)

電気電子工学委員会

電気電子工学のあり方検討分科会
URSI分科会
電磁波計測小委員会
電磁波小委員会
無線通信システム信号処理小委員会
エレクトロニクス・フォトニクス小委員会
電磁波の雑音・障害小委員会
非電離媒質伝搬・リモートセンシング小委員会
電離圏電波伝搬小委員会
プラズマ波動小委員会
電波天文学小委員会
医用生体電磁気学小委員会
IFAC分科会(総合工学委員会合同)
制御・パワー工学分科会
デバイス・電子機器工学分科会
通信・電子システム分科会
重力加速度依存現象の科学・生命科学検討分科会(基礎生物学委員会・臨床医学委員会・物理学委員会・機械工学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会合同)
若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・数理科学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・情報学委員会・化学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・土木工学・建築学委員会・材料工学委員会合同)

土木工学・建築学委員会

国土と環境分科会
自然共生型流域圏の構築小委員会
都市・地域環境の再生小委員会
建設と社会分科会
社会的共通資産研究小委員会
民生とエネルギー小委員会
IUTAM分科会(機械工学委員会合同)
※WFEO分科会(総合工学委員会合同)
学際連携分科会
環境工学連合小委員会
社会基盤ストックの持続性向上のための技術と政策分科会
※若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・数理科学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・情報学委員会・化学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・材料工学委員会合同)
※国土・社会と自然災害分科会(地球惑星科学委員会合同)
※子どもの生育環境分科会(心理学・教育学委員会合同)

材料工学委員会

科学・技術の発展のための知覚情報取得技術の強化に関する検討分科会(基礎生物学委員会・物理学委員会・化学委員会・総合工学委員会合同)
バイオマテリアル分科会
材料工学将来展開分科会
化学工学分科会(化学委員会・総合工学委員会合同)

若手・人材育成問題検討分科会(環境学委員会・数理科学委員会・物理学委員会・地球惑星科学委員会・情報学委員会・化学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・土木工学・建築学委員会合同)

■課題別委員会

ヒト由来試料・情報を用いる研究に関する生命倫理検討委員会

研究評価の在り方検討委員会

生殖補助医療の在り方検討委員会

水・食糧と持続可能な社会委員会

地球温暖化等、人間活動に起因する地球環境問題に関する検討委員会

医療のイノベーション検討委員会

■地区会議

北海道地区会議

東北地区会議

関東地区会議

中部地区会議

近畿地区会議

中国・四国地区会議

九州・沖縄地区会議

報	1
総 会	1 5 1

会 長 経 過 報 告

平成19年10月10日

会 長 金 澤 一 郎

前回（第150回）総会以降の経過報告

第1 要望の発表

次の要望を決定し、発表した。

「これからの教師の科学的教養と教員養成の在り方について（要望）」

（平成19年6月21日幹事会決定）

第2 声明の発表

次の声明を決定し、発表した。

「成長と責務－持続可能性、エネルギー効率及び気候保全（声明）」

「成長と責務－イノベーションの推進と保護（声明）」

（平成19年4月10日幹事会決定、5月16日安倍内閣総理大臣に手交）

「博物館の危機をのりこえるために（声明）」

（平成19年5月24日幹事会決定）

第3 答申の発表

次の答申を決定し、発表した。

「地球規模の自然災害の増大に対する安全・安心社会の構築（答申）」

（平成19年5月24日幹事会決定、同月30日冬柴国土交通大臣に手交）

第4 会長コメントの発表

次のコメントを発表した。

1 「G8サミットに向けた各国学術会議の共同声明」について

（平成19年 5月16日発表）

(平成19年 5月25日発表)

第5 委員会報告の承認

1 物理学委員会 IAU分科会及び天文学・宇宙物理学分科会報告

「第一報告：国際天文学連合における惑星の定義及び関連事項の取扱いについて」
(平成19年 4月 9日幹事会決定)

2 物理学委員会・基礎生物学委員会・応用生物学委員会・地球惑星科学委員会・化学委員会・総合工学委員会合同基礎科学の大型計画のあり方と推進方策検討分科会報告

「基礎科学の大型計画のあり方と推進について」
(平成19年 4月10日幹事会決定)

3 土木工学・建築学委員会報告

「民生用エネルギー消費量削減に関する政策提言」
(平成19年 5月24日幹事会決定)

4 地球規模の自然災害に対して 安全・安心な社会基盤の構築委員会報告

「地球規模の自然災害の増大に対する安全・安心社会の構築」
(平成19年 5月24日幹事会決定)

5 臨床医学委員会医療制度分科会報告

「医師の偏在問題の根底にあるもの 提言：量から質の医療への転換による克服」
(平成19年 6月21日幹事会決定)

6 物理学委員会 IAU分科会及び天文学・宇宙物理学分科会報告

「第二報告：新しい太陽系像について—明らかになってきた太陽系の姿—」
(平成19年 6月21日幹事会決定)

7 科学者委員会学協会の機能強化方策検討等分科会報告

「学協会の機能強化のために」 (平成19年 6月21日幹事会決定)

8 子どもを元気にする環境づくり戦略・政策検討委員会報告

「我が国の子どもを元気にする環境づくりのための国家的戦略の確立に向けて」
(平成19年 6月21日幹事会決定)

9 科学者委員会男女共同参画分科会報告

「学術分野における男女共同参画の取組と課題」
(平成19年 7月26日幹事会決定)

- 1 0 農学基礎委員会農業と環境分科会報告
「魅力ある都市構築のための空間緑化ー近未来のアーバン・グリーンングー」
(平成19年 9月20日幹事会決定)
- 1 1 地域研究委員会人文・経済地理と地域教育（地理教育を含む）分科会及び地域研究委員会人類学分科会報告
「現代的課題を切り拓く地理教育」 (平成19年 9月20日幹事会決定)
- 1 2 環境学委員会自然環境保全再生分科会報告
「生物多様性国家戦略改定に向けた学術分野からの提案」
(平成19年 9月20日幹事会決定)

第6 委員会等の設置

- 1 水・食糧と持続可能な社会委員会
(平成19年 6月21日幹事会決定)
- 2 地球温暖化等、人間活動に起因する地球環境問題に関する検討委員会
(平成19年 7月26日幹事会決定)
- 3 医療のイノベーション検討委員会 (平成19年 7月26日幹事会決定)

第7 日本学術会議主催公開講演会の開催

- 1 日本学術会議主催公開講演会「脱タバコ社会の実現のためにーエビデンスに基づく対策の提言ー」を平成19年7月23日に日本学術会議講堂にて開催した。
- 2 日本学術会議主催公開講演会「日本の科学研究の現状と将来ーよりよい環境づくりを求めてー」を平成19年7月26日に日本学術会議講堂にて開催した。

第8 国内会議等の開催

- 1 内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、日本経済団体連合会、日本学術会議主催「第6回産学官連携推進会議」を、平成19年6月16、17日国立京都国際会館にて開催した。

第9 日本学術会議地区会議の開催

- 1 日本学術会議近畿地区会議「南極：探検、観測、そしてこれから」を平成19年6月30日に京都大学百周年時計台記念館百周年記念ホールにて開催した。
- 2 日本学術会議中部地区会議公開学術講演会「唾液で測るあなたのストレス度ー

良いストレスと悪いストレス-」、「海洋化学からみた地球温暖化の現況」を平成19年7月20日に富山大学黒田講堂にて開催した。

- 3 日本学術会議東北地区会議公開学術講演会「ひと、社会、自然。みちのく、日本」ー今こそ、地域を支える大学の役割を考えるーを平成19年9月27日福島大学にて開催した。

第10 会長等出席行事

- 1 総合科学技術会議と日本学術会議の連携強化の在り方に関する意見交換会（金澤会長、土居副会長、谷口局長他）（平成19年 4月12日）
- 2 イノベーション25戦略会議（金澤会長、須江次長（当時））（平成19年 4月23日）
- 3 イノベーション25戦略会議（金澤会長、須江次長（当時））（平成19年 5月11日）
- 4 メルケル独首相とG8等アカデミー代表との会合（土居副会長、須江次長（当時）信濃参事官）（平成19年 5月16日）
- 5 国土交通大臣への答申手交（金澤会長、鈴木副会長、谷口局長他）（平成19年 5月30日）
- 6 第5回産学官連携推進会議（鈴木副会長）（平成19年 6月16～17日）
- 7 総合科学技術会議と日本学術会議の連絡懇談会（金澤会長、浅島副会長、土居副会長、谷口局長他）（平成19年 6月21日）
- 8 学術と政策に関する意見交換会（金澤会長、鈴木副会長、土居副会長、唐木部長（第二部）、海部部長（第三部）、谷口局長他）（平成19年 7月17日）
- 9 全国戦没者追悼式（金澤会長）（平成19年 8月15日）

第11 会長出席国際会議

月 日	会 議 名	開 催 地
平成19年4月30日 ～5月2日	STS フォーラム臨時総会	パリ（フランス）
平成19年6月12日 ～6月18日	第21回太平洋学術会議	沖縄

平成 19 年 6 月 14 日 ～6 月 16 日	第 7 回アジア学術会議	沖縄
平成 19 年 9 月 6 日	持続可能な社会のための科学と技術 に関する国際会議 2007	日本学術会議講堂

第 12 表敬訪問（日本学術会議来訪者との意見交換）

次の方々が来訪し、会長等と意見交換した。

月 日	行 事 等	対 応 者
平成 19 年 7 月 6 日	〔表敬訪問・意見交換〕 Prof. John P. Campbell (IAC 事務 局長)	金澤会長、唐木部長（第 二部）、谷口局長他
平成 19 年 7 月 12 日	〔表敬訪問・意見交換〕 Lu Yongxiang (路 甬祥) 会長 (中 国科学院長) ほか 19 名	金澤会長、土居副会長、 谷口局長、綱木次長他
平成 19 年 8 月 31 日	〔表敬訪問・意見交換〕 Bryan Henry (IUPAC 会長)	金澤会長、土居副会長、 谷口局長他

報	2
総 会	1 5 1

総合科学技術会議関係報告

平成19年10月10日

会長 金澤 一郎

1. 総合科学技術会議

会 議 名	年月日	議 題
総合科学技術会議 (第66回)	19. 4. 24	1 科学技術外交の強化に向けて 2 イノベーションの実現を加速する社会還元プロジェクトについて 3 最近の科学技術の動向 4 その他
総合科学技術会議 (第67回)	19. 5. 18	1 イノベーション創出に向けた技術戦略ロードマップについて 2 知的財産戦略について (決定・意見具申) 3 最近の科学技術の動向「世界に貢献する日本の水利用技術」
総合科学技術会議 (第68回)	19. 6. 14	1 平成20年度の科学技術に関する予算等の資源配分の方針(案)について 2 競争的資金の拡充と制度改革の推進について 3 最近の科学技術の動向 4 その他

2. 専門調査会

会 議 名	年月日	議 題
評価専門調査会 (63回)	19. 3. 29	1 「最先端・高性能汎用スーパーコンピュータの開発利用」の評価について 2 評価システム改革の推進について 3 その他

知的財産戦略専門 調査会 (34回)	19.3.29	1 知的財産戦略について
知的財産戦略専門 調査会 (35回)	19.4.17	1 知的財産戦略について
基本政策推進専門 調査会 (第5回)	19.5.9	1 競争的資金等の制度改革の推進等について (研究資金ワーキング・グループ審議経過の 報告) 2 イノベーション25について 3 その他
知的財産戦略専門 調査会 (36回)	19.5.15	1 知的財産戦略について
評価専門調査会 (64回)	19.5.22	1 評価システム改革の推進について
評価専門調査会 (65回)	19.6.1	1 評価システム改革の推進について
基本政策推進専門 調査会 (6回)	19.6.7	1 競争的資金の拡充と制度改革の推進等につ いて 2 科学技術外交の推進に関するワーキンググ ループについて 3 イノベーション25について 4 その他
生命倫理専門調査 会 (第44回)	19.6.12	1 ニューロエシックスの現状について
評価専門調査会 (第66回)	19.7.5	1 大規模研究開発の事前評価フォローアップ について

提	1
総 会	1 5 1

提 案

会員の所属部の決定について

- 1 提 案 者 会長
- 2 議 案 標記について、下記のとおり決定すること。
- 3 提案理由 日本学術会議会則第6条の規定に基づき、会員から申出のあった部への所属を決定する必要があるため。

記

氏 名	新所属部	旧所属部
飯塚 堯介	第二部	第三部

※ 日本学術会議会則

(部への所属)

第6条 法第11条第4項に規定する会員の部への所属は、会員からの申出に基づき総会が定める。

『日本学術会議憲章』草案 ——幹事会提案——

2007年10月10日—12日

1. 『日本学術会議憲章』作成の背景と必要性

日本学術会議憲章を今回提案する理由は基本的に2つある。

第1に、第20期の日本学術会議は、会員選出手続きの本格的な変更を経て構成されているため、組織の性格と会員の意識の両面において、従来の組織とは実質的な相違が生じている。『日本学術会議法』に基づいて1949年に創造された第1期日本学術会議では、会員の選出は《立候補・公選制度》によって行われていた。1984年の『日本学術会議法』の一部改正によって、会員の選出制度は学協会による《推薦制度》に変更され、日本学術会議と学協会との連携は組織的に強化された。これに対して、2002年の『日本学術会議法』の一部改正は、新会員の選出を現会員による《直接推薦・選出制度》に切り替えて、日本学術会議の基本的性格を大きく変えた。新生日本学術会議の軌道を敷いたこの変更の際して、新生組織の目標・責任および義務を明確にした文書を作成・公表する必要性が指摘されていたが、その課題は果たされずに残されていた。『日本学術会議憲章』は、この課題を積極的に継承して作成され、提案される文書であり、新生日本学術会議の社会に対する誓約を文章化したものである。

第2に、第20期日本学術会議が昨年公表した『科学者の行動規範』の作成過程で審議対象とされた『科学者憲章』の位置付けも、未解決なままに残されている。この『科学者憲章』は、第11期日本学術会議が1980年春の総会で採択した《声明》であって、審議と採択が当時の時代環境を反映してなされた歴史的な文書である。第20期日本学術会議が置かれている環境とその担うべき社会的な機能は当時とは大きく異なっているだけに、歴史的な使命を終えた『科学者憲章』をそのまま存続させることの妥当性は乏しい。一方、科学者の不正行為を契機として、研究の推進に際して科学者が遵守すべき倫理規律を定めた『科学者の行動規範』だけでは、日本学術会議の対外的な誓約として消極的に過ぎるという声もあり、これが日本学術会議の積極的な誓約事項を公表する新たな憲章を作成すべきとする考え方の底流となってきた。あまり省みられることがなかった『科学者憲章』に替えて『日本学術会議憲章』を作成する手順は、

日本学術会議の対外的な誓約事項の整合化のために必要である。

なお、『科学者の行動規範』と『日本学術会議憲章』との関係については、『行動規範』は責任ある科学・技術研究のためにすべての科学者が自発的・自律的に遵守すべき倫理規律であり、『憲章』は日本学術会議のメンバーが共同で誓約すべき基本的な目標・義務・責任の宣言であって、両者は補完的な役割を果たすものである。

2. 『日本学術会議憲章』に盛り込むべき内容

『憲章』は、日本学術会議の法制的な位置付けと自己認識を背景にして、対外的に宣言する誓約事項であることを明記する《前文》と、誓約の具体的な内容を列挙する《本文》から構成される。前文に関しては、『行動規範』の《前文》との整合性に留意しつつ、最小限の記述に留めている。《本文》は、以下の項目を文章化したものである。

(1) 日本学術会議の目的・機能・任務を明確化し、日本の科学者コミュニティの代表機関としてのその法制上の位置付けを述べる。

(2) 日本学術会議が社会の期待に応える組織として機能するために、普遍的・俯瞰的・複眼的な視野を備え、人文・社会科学と自然科学の全分野を包摂する特徴的な構造を活用し、科学・技術・知識の最前線の開拓とその的確な応用・利用・普及を推進することを通じて、市民の福祉の増進に寄与することを、責任ある組織として誓約する。

(3) 日本学術会議は、科学・技術に根ざした見識・見解・情報を対外的に発信して、社会の政策や制度の理性的選択に寄与することを、自らの任務の一部として引き受けることを誓約する。

(4) 日本学術会議は、市民の豊かな科学的素養の涵養に貢献すること、先端的研究を継承する若手研究者の育成に貢献することを、自らの任務として引き受けることを誓約する。

(5) 日本学術会議は、人文・社会科学と自然科学のあらゆる分野にわたって、協力学協会と連携しつつ、科学・技術・知識の創造的な発展を目指す国内的・国際的なネットワークの拡大・深化に努めることを誓約する。

(6) 日本学術会議は、各国の現在世代の間の地域間衡平性、現在世代と将来世代との異時点間衡平性など、空間的な位置にも時間軸上の位置にも拘束されないグローバルな視野を維持することの重要性を明確に意識して、科学・技術・

知識の創造と応用・利用・普及の推進に貢献する意思を誓約する。

(7) 日本学術会議は、日本の科学者コミュニティの代表機関としての資格を継続的に備え、上記の活動を持続的に推進するために、組織の後継者を選出する際には見識ある行動をとることを、対外的に誓約する。

(8) 日本学術会議は、その義務と責任を誠実に遵守して市民の福祉の改善に貢献することを、対外的に誓約する。

3. 『日本学術会議憲章』草案

[前文]

科学は人類が共有する知識の体系であり、科学者の研究活動はこの体系の外延的な拡張と内包的な充実に関わっている。これらの活動を担う科学者は、公共的な知識資産を継承して、その拡充・活用・応用・普及によって公共の福祉の増進に貢献することを、社会から付託されている。この付託に的確に応えるために、日本学術会議は日本の科学者コミュニティの代表機関としての法制上の位置付けを真剣に受け止め、責任ある研究・教育・普及活動の推進に寄与することを、社会に対して誓約する。

[本文]

A. 日本学術会議は、我が国の科学者コミュニティの内外に対する代表機関であって、科学に関する重要事項を審議して実現を図ること、科学に関する研究の拡充と連携を推進して一層の発展を図ることを、その基本的な任務とする。我々は、この地位と任務に相応しく自らを律して、付託された任務を誠実に遂行する。

B. 日本学術会議は、科学に関する重要事項を審議し、科学的な研究の拡充と連携を推進する際には、人文・社会科学と自然科学の全分野を包摂する特徴的な構造を活用しつつ、普遍的な観点と俯瞰的・複眼的な視野の重要性を深く認識して行動する。

C. 日本学術会議は、科学知識に関する見識と情報を、慎重な審議を経て対外的に発信して、公共的な政策と制度の理性的な選択に寄与する。

D. 日本学術会議は、市民の豊かな科学的素養の涵養に寄与し、先端的な研究を継承する若手研究者の育成に貢献する。

E. 日本学術会議は、協力学協会と連携して、科学・技術・知識の創造的な発展を目指す国内的・国際的なネットワークの拡大と深化に貢献する。

F. 日本学術会議は、各国の現在世代を衡平に処遇する観点のみならず、現在世代と将来世代を衡平に処遇する観点をも重視し、人類の福祉の増進を普遍的な判断基準として、科学知識の創造・活用・利用・普及の推進に貢献する。

G. 日本学術会議は、日本の科学者コミュニティの代表機関として持続的に活動する資格を担保するために、後継者の選出に際しては見識ある行動をとる義務と責任を引き受ける。

H. 日本学術会議は、上記の普遍的・俯瞰的・複眼的な視点の遵守並びに義務と責任の誠実な実行を、社会に対して誓約する。

4. 今後のスケジュールおよび総会で配布する資料

(1) 2007年10月10日-12日 総会

『憲章』を作成する理由の説明と幹事会案を提示して、会員の意見を徴する最初の機会とする。その後、必要な改訂を加えた幹事会案を会員・連携会員に配布して、意見のフィードバックを図る。

(2) 2008年4月 総会

会員・連携会員の意見を踏まえて修正された幹事会案を提出して、最終的な検討と採否決定を求める。

配布資料

日本学術会議声明『科学者憲章について』第79回日本学術会議総会資料、昭和55年4月24日。

参照文献

- A. 西山外三（編）／日本学術会議《人間と科学特別委員会》『人間の尊厳と科学』勁草書房、昭和 55 年。
- B. 渡辺直経・伊ヶ崎暁生（編）『科学者憲章』勁草書房、昭和 55 年。
- C. 日本学術会議声明『科学者の行動規範について』平成 18 年 10 月 3 日。

資料5

平成19年10月10日
日本学術会議会長
金澤一郎

外国人科学者の日本学術会議における位置付けについて

1 趣旨

日本学術会議が新体制に移行し、全ての会員・連携会員が選出されてから約一年が経過した。その間、政策提言活動を始めとする各種活動により、国内においては政府関係各府省との連携が強化され、また、国際面においても、G8アカデミー会合を始めとする各国アカデミーとの連携が一層進むなど、改革の成果を着実に上げているところである。

今般、この改革の一環として、外国人科学者から学術会議の活動への協力を得る方策を検討し、学術会議の社会的存在の広がりを目指すこととしたい。

2 論点

優れた研究又は業績のある外国人科学者に対し、日本学術会議の「会友 (Foreign Friends of the Council) [仮称]」の称号を付与し、活動への協力を得る仕組みの創設を検討

- 今後、平成20年7月の臨時総会における所要の規定の改正等を目指す

平成 19 年 10 月 10 日

日本学術会議事務局

各国の主要学術会議の概要

国名	日 本	米 国	英 国	フ ラ ンス	ド イ ツ	中 国
学術会議名称	日本学術会議	全米科学アカデミー	英国王立協会 (英国学士院)	フランス科学アカデミー	ドイツ学術アカデミー連 合	中国科学院
	Science Council of Japan (SCJ)	National Academy on Sciences (NAS)	The Royal Society	French Academy of Sciences (FAS)	Union of German Academies of Sciences and Humanities (UGASH)	Chinese Academy of Sciences
設立年	1949 年	1863 年	1660 年	1666 年	1893 年	1947 年
設置根拠	日本学術会議法	議会令	1663 年国王チャールズ二 世による勅許	ルイ 14 世によって設立	政府への登録定款	指導者の指示
会員数	会員 210 名 連携会員 約 2,000 名	会員 1,836 名 (Members) 外国人会友 317 名 (Foreign Associate) 名誉会員 91 名 ※会員は、米国市民権を持 つこととされる。外国人 会友は、アカデミーの会 合に参加することはでき るが、投票・署名する 資格は認められていな い。	会員 1,316 名 (Fellows) 外国人会員 135 名 (Foreign Members) 名誉会員 1 名 ※会員は、英国連邦又はア イルランド共和国の市民 から選ばれ、それ以外の国 のメンバーは外国人会員 として選ばれる。外国人会 員は、公開されている協会 の活動に参加できるが、会 員の選挙には投票できな い。	会員 260 名 (Members) 外国人会友 142 名 (Associated foreigners) ほか ※外国人会友は、アカデミ ーの活動に参加できる とともに、アカデミーで 報告することできるが、 投票する資格は認めら れていない。	正会員 400 名 ほか ※7 地方アカデミーの連合 体。 ※ホームページ等、既存資 料には外国人の扱いに ついて記述見られず。	院士 633 名 ※140 名ほどの外国人専門 家が科学院や研究所の 名誉客員職についてい る。

(注) 本資料は、「各国アカデミー等調査報告書」(平成 15 年 7 月 15 日、日本学術会議国際協力常置委員会)を基に、最近の情報を補足して作成した。

第 1 5 1 回総会中の部会・委員会等の会場

10月10日(1日目)

会 議 名	開 催 時 間	会 場
総 会	10:00~12:00	講 堂
地区会議代表幹事会	12:00~13:00	6階 6-B 会議室
基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同委員会	12:00~13:20	5階 5-C(1) 会議室
男女共同参画分科会	12:00~13:30	2階大会議室
心理学・教育学委員会	12:00~13:30	5階 5-C(2) 会議室
第一部会 第二部会 第三部会	13:30~16:30	5階 5-A(1)(2) 会議室 6階 6-A(1)(2) 会議室 6階 6-C(1)(2)(3) 会議室
幹事会	16:30~	2階大会議室
哲学委員会	17:00~18:30	5階 5-C(2) 会議室

10月11日(2日目)

第一部会 第二部会 第三部会	10:00~12:00	5階 5-A(1)(2) 会議室 6階 6-A(1)(2) 会議室 6階 6-C(1)(2)(3) 会議室
総 会	13:30~16:30	講 堂
幹事会	16:30~	2階大会議室
機会工学委員会生産科学分科会	16:30~18:30	5階 5-C(1) 会議室
史学委員会	17:00~19:00	5階 5-A(1) 会議室
基礎・臨床医学研究グラウンドデザイン検討分科会	17:00~19:00	6階 6-A(1) 会議室

10月12日(3日目)

科学と社会委員会	10:00~12:00	6階 6-A(1) 会議室
国際委員会	10:30~12:00	5階 5-C(1) 会議室
国土・社会と自然災害分科会	11:00~12:30	5階 5-B 会議室
「人口変動と経済」分科会	12:30~14:00	5階 5-A(1) 会議室
言語文学委員会古典文化と言語分科会	13:00~16:00	5階 5-A(2) 会議室
科学と社会委員会科学力増進分科会	13:30~15:30	6階 6-A(2) 会議室
国際委員会国際対応戦略立案分科会	14:00~15:00	5階 5-C(1) 会議室
幹事会	15:30~	2階大会議室
ファミリー・バイオレンス分科会	17:00~19:00	6階 6-C(1) 会議室